

作品の設置方法を選んで、チェックをつけてください

台座置き       壁付

※台座置きの作品は台座のサイズも分かるように記入すること  
 ※台座のサイズは幅600×奥行600×高さ1000mm以内



[タイトル] 方舟 (はこぶね)

[作品サイズ]

幅1000 x 奥行250 x 高さ350  
 重量80kg

[設置台サイズ]

幅500 x 奥行200 x 高さ180  
 素材 木材

[台座]

幅600 x 奥行300 x 高さ800

[コンセプト]

今回マンションが建設される「戸越」にある「戸越銀座」は元はこのような地名ではなかったという。1923年の関東大震災において、壊滅的な被害を受けレンガの瓦礫処分に銀座が困っていたところを戸越が受け入れ、その当時水捌けの悪かった戸越の商店街に敷き詰めた。この歴史が戸越銀座という地名の由来になったのだ。

かつてない大災害に見舞われながらもそれを沢山の人々が協力して乗り越え、その上でさらなる成長と発展を遂げたその歴史を是非とも作品に活かしたいと考えた。

形状としては磨き上げた透明なガラスの舟形の天板には遅しく成長し続ける街をイメージしたオブジェクトを配置し、舟形の内部にはぼんやりと優しい光が籠った人々の想いが蓄積された過去の遺物をイメージしたオブジェクトを配置する。これらを組み合わせることで沢山の人々が協力し合い、困難すら糧にして成長して前に進み続けた歴史を表現し、少しでも伝えたいと考えている。

[制作方法]

今回の作品制作に用いる技法として「キルンキャスト」という技法を主に扱い、制作を行う。キルンキャストとは電気炉の中に耐火性の型を設置し、型の中にガラスを置いた上で焼成し鑄造を行う技法である。それに加えてキルンキャストを行う際に「インサイドモールド」という技法も用いたいと考えている。インサイドモールドとはあらかじめ鑄込み型の内側に鑄込み型と同素材で制作した彫刻を配置し、その中にガラスを鑄造し彫刻を閉じ込めることで配置した彫刻が薄い光を帯びながら浮かび上がるような表現が可能になる。そのような表現により、未来に向かって上に伸び成長し続ける遅しい現代の街の様子とそれを支え続けた古くから続く人々の想いが蓄積された過去の遺物、それら二つの要素の対比が効果的に表現出来るのではないだろうか。ガラスの舟形の天板に並ぶ現代の街並みは酸化鉄由来の弁柄などで着彩も行い、その遅しさをより一層強調したいと考えている。

[インサイドモールドによる質感]



[天板に並ぶ街のイメージ]



作品名	方舟			作品NO.	43				
素材	ガラス セメント 弁柄 鉄粉			想定重量	80 kg				
作品サイズ	横幅	1000	x	高さ	350	x	奥行	250	(単位:mm)

作品コンセプト

今回マンションが建設される「戸越」にある「戸越銀座」は元はこのような地名ではなかったという。1923年の関東大震災において、壊滅的な被害を受けレンガの瓦礫処分に銀座が困っていたところを戸越が受け入れ、その当時水捌けの悪かった戸越の商店街に敷き詰めた。この歴史が戸越銀座という地名の由来になったのだ。

かつてない大災害に見舞われながらもそれを沢山の人々が協力して乗り越え、その上でさらなる成長と発展を遂げたその歴史を是非とも作品に活かしたいと考えた。

形状としては磨き上げた透明なガラスの舟形の天板には遅しく成長し続ける街をイメージしたオブジェクトを配置し、舟形の内部にはぼんやりと優しい光が籠った人々の想いが蓄積された過去の遺物をイメージしたオブジェクトを配置する。これらを組み合わせることで沢山の人々が協力し合い、困難すら糧にして成長して前に進み続けた歴史を表現したいと考えている。

【過去の自分の作品】 ※画像や写真などを配置もしくは貼り付けてください

